

OMF 宣教祈禱カレンダー

2019年 9月

OMF インターナショナル日本委員会

なんと幸いなことでしょう。その力があなたにあり、心の中にシオンへの
大路のある人は。 (詩篇84:5)

1日(日) 日本 菅家師夫妻	8月29日～9月1日はOMF国際主事チーム・リトリート(恵みシャレー)、9月2日～6日は国際主事会議(市川にて)が開かれます。庄一郎師にとって初めての国際主事会議です。現状をよく理解し、ふさわしい貢献ができますように。容子師は食事などの準備を担当します。
2日(月) 日本 佐味湖幸師	9月2日の新総主事就任式が主の御臨在の中、出席する一人一人に恵みとチャレンジの時となりますように。
3日(火) タイ・ミャンマー族 有澤師夫妻	大部分の記憶を失ったMSさんですが、心に植え付けられた聖書のみ言葉が蘇ってくるようにお祈りください。
4日(水) 英国 ダイアスポラ伝道 相馬裕美師	9月から新たに始まる「カレーナイト」にたくさんの日本人学生が来てくれますように。
5日(木) カンボジア N師	ジュオ村の洗礼を受けた2人の信仰が守られ、成長するようにお祈りください。
6日(金) 日本 伊藤めぐみ師	日ごとの主との交わりが祝されますように。また体調も守られ、心身共に元気に働きができますように。

<p>7日(土) 香 港</p>	<p>L国への働きを紹介する集会が続けて開かれ、多くの教会や個人が関心を示したことを感謝。良きフォローアップがなされ、定期的な祈り会が起こされますように。また、短期の働きに行く兄弟たちが多く起こされますように。</p>
<p>8日(日) 日 本 ディアスポラ伝道 横山好江師</p>	<p>8月11日からV国礼拝が東京の教会で始まりました。在日V人のために用いられ、彼等を迎えようとしている日本各地の教会にも良い影響がもたらされますようにお祈りください。</p>
<p>9日(月) ミャンマー B師</p>	<p>1年のビザの期限が切れるので、9月9日に更新に行きます。必要書類には変更された部分がありますが、1年のビザを無事に取得することができますように。また、ビザを必要としている多くの同労者のためにもお祈りください。</p>
<p>10日(火) 日本委員会</p>	<p>毎月10日は経済のために祈る日です。宣教の働きの必要が、神様の方法で続けて満たされますように。</p>
<p>11日(水) 日 本 菅家師夫妻</p>	<p>庄一郎師は国際主事として英語で祈り、話し、読み、書くことが中心の働きになっています。日本に住みながら英語を使う働きに慣れていくことができますように。</p>
<p>12日(木) 北朝鮮</p>	<p>昨年の干ばつにより、穀物の収穫量に甚大な被害がありました。冬の間雨が少なかったため、この夏の収穫量も低くなり、人々は(特に9月までの期間)食糧を必要としています(KT 5/15)。北朝鮮が国際的支援を受け入れるようお祈りください。また、主が彼らの魂の糧をも備えてくださいますように。</p>
<p>13日(金) ミャンマー A師</p>	<p>A師の健康のために。</p>
<p>14日(土) 日 本 佐味湖幸師</p>	<p>9月14日から20日までマレーシアで行われるOMFホームサイド(宣教師派遣国)委員会会議のために。日本から菅家北東アジア国際主事、佐味総主事の他に2人の委員の方々が出席します。アジア宣教の今日的課題や新しい働きについて理解する機会となりますように。</p>

15日(日) カンボジア 今村師夫妻	トロペアンベーン村のソッケーン兄サオピア姉家族の歩みのために。また、ヴィエルポウ村での働きの導きのために。
16日(月) カンボジア N師	9月中旬より教会巡回が始まります。巡回を通して働きが理解され、多くの祈り手が起こされるようにお祈りください。
17日(火) 日本委員会 事務局	OMF日本委員会事務局の会計担当者のためお祈りください。月末の会計業務と10月初旬の会議のための資料作成の上に、主からの知恵と力が与えられますように。
18日(水) 英国 ディアスポラ伝道 相馬裕美師	8月に日本に帰国した学生達が、帰国後もバイブルスタディなどに参加できますように。クリスチャンの友達が与えられますように。
19日(木) 香港	香港の政治・社会的状況のためにお祈りください。
20日(金) ミャンマー B師	毎週金曜の手話聖書物語を見て分かち合う時間のためお祈りください(4人のグループ)。聖霊が豊かに働いてくださり、神様が語っておられることを各人が受け取り、応答していけますように。リードするために知恵が与えられますように。正直な分かち合いの時間となりますように。
21日(土) ミャンマー A師	マックスルケードの絵本「たいせつなきみ」のミャンマー語版ができました。この本を通して多くの子どもたちとその両親一人一人が大切な存在であることを知ることができるようにお祈りください。
22日(日) タイ・ミェン族 有澤師夫妻	大学教員としての仕事が始まったファーム先生のため。良い仕事で証ができるように、研究分野が主から示されるようにお祈りください。
23日(月) モンゴル ウランハートル	医療を通してキリストの愛を伝え続けているアガペ・クリスチャン病院は、現在新たな病棟を建設中です。工事と建築作業員たちの安全のため、そして作業員たちに福音を伝える機会がさらに与えられるようにお祈りください。

24日(火) カンボジア 今村師夫妻	サムクイ村で福音伝道が進められていくように。スキさん宅の集会の祝福とスキさん家族が主を信じることができますようにお祈りください。
25日(水) カンボジア	今年東南アジアではデング熱が流行しています。この危険な感染症のケアにあたる人々のために、そして流行の終息のためにお祈りください。
26日(木) 日本 ディアスポラ伝道 横山好江師	10月にディアスポラ伝道部リーダー会議を韓国で予定しています。現地の方々の協力のもと、主が準備を祝し導いてくださいますように。
27日(金) マレーシア	反汚職を目指す会社経営者ロバット師(カレンダー5月号参照)は最近フィリピンを訪れ、地元クリスチャンの紹介でフィリピン政府幹部らと話し合うことができました。続けて各国のビジネスマンや政治家などに、神の価値観を示す機会が与えられますように。
28日(土) 宣教師候補者	アジア諸国に派遣されるために必要な経済的支援がまだ満たされないため、待機している各国の宣教師候補者たちのためにお祈りください。主の備えに信頼し、忍耐と平安を頂いて待つことができますように。
29日(日) 日本 伊藤めぐみ師	9月29日、蒲郡教会での親子礼拝のみことばの御用が祝されますように。礼拝の中で、一般向けと子ども向けの両方の御用があります。
30日(月) ベトナム	主を信じたばかりの青年クリスチャン達のために。家族からの非難や圧力を恐れて受洗を延期する人、受洗しても家族に隠し続ける人たちが数多くいます。お祈りください。



OMFインターナショナル日本委員会発行

〒272-0035 千葉県市川市新田 1-16-14

TEL 047-324-3286 FAX 047-324-3213

(Eメール) hc@omf.or.jp (郵便振替 No.) 00100-0-615052